

富山県済生会富山病院 高周波手術装置（電気メス）の更新に関する仕様書

1. 件 名 高周波手術装置（電気メス）の更新について
2. 納入場所 富山県富山市楠木 33 番地 1 富山県済生会富山病院
3. 納入期限 契約締結日から令和 7 年 2 月 28 日まで
4. 対象機器 高周波手術装置 1 式
構成
高周波手術装置本体 1 台
架台 1 台
シングルペダルフットスイッチ 1 個
ダブルペダルフットスイッチ 1 個
バイポーラケーブル 1 本
開腹用メリーランド型シーリングデバイス 1 式
腹腔鏡用メリーランド型シーリングデバイス 1 式
5. 仕様詳細 別紙参照
6. 落札者は業務遂行上個人情報を取り扱う際には、個人情報保護法等の関係法令を遵守すること。また、業務遂行上知り得た個人情報・秘密を他人に漏らしてはならない。その職を解かれた場合も同様とする。
7. その他
 - (1) 搬入作業時に発生した廃棄物等は落札者の責任で適正に処理すること。
 - (2) 当院の職員に対して操作に必要な取り扱い説明、教育支援を行い円滑に使用できる状態にすること。
 - (3) 納入物品に不具合が生じた場合、直ちに対応が可能であること。
 - (4) 本仕様の内容、解釈及び明記のない事項について疑義が生じた場合は、病院と協議し決定すること。

8. 担当者

富山県済生会富山病院 用度課 姉崎

TEL 076-437-1111

E-mail t-anezaki@saiseikai-toyama.jp

仕様詳細

1. 高周波手術装置本体

- 1-1 装置本体の機能に関し、以下の要件を満たすこと。
 - 1-1-1 全てのモードは、電圧を一定に維持し、かつ組織状況に応じ出力を自動的に調整する機能を有すること。
 - 1-1-2 組織効果の再現性を高めるため、メス先で抵抗を計測する機能を有すること。
 - 1-1-3 手術領域に適合した切開・凝固モードを全部で 19 種類以上搭載していること。
 - 1-1-4 電弧の強度を一定に自動的に維持するモノポーラ切開モードを有していること。
 - 1-1-5 250Vp 以下のバイポーラおよびモノポーラ凝固モードを有していること。
 - 1-1-6 切開と凝固フェーズをインターバルで繰り返す切開モードを有していること。
 - 1-1-7 簡便な操作が可能となるよう設定変更はエフェクト設定と出力設定で調整可能なこと。
 - 1-1-8 安全性を高めるため装置に内蔵されている対極板安全システムは、2 面型対極板接続時において、接触状態を監視可能なこと。
 - 1-1-9 様々な術式により異なった設定ができるよう最大 300 個のプログラム保存が可能であり、一つのプログラムに最大 6 個以上のサブプログラムの作成が可能であること。
 - 1-1-10 デバイス認識機能によりデバイスを接続するとディスプレイにアイコン表示される機能を有すること。
 - 1-1-11 デバイス誤接続を防止するため、プログラムされた設定を基に接続すべきソケットを提示する機能を有していること。
 - 1-1-12 専用サポートソフトや USB を利用して、プログラムの作成、更新、エラー解析が行えること。
 - 1-2 装置本体の概要に関し、以下の要件を満たすこと。
 - 1-2-1 視認性と操作性を良くするため 9 インチ以上のタッチスクリーンディスプレイを搭載していること。
 - 1-2-2 日本語表示を含む多言語表示が可能なこと。
 - 1-2-3 手技の必要性に応じて最大で 4 つ以上のアクセサリを同時に接続可能なこと。
 - 1-2-4 アルゴンプラズマ凝固装置が接続可能なこと。
 - 1-2-5 本体をアップグレードすることで、装置を買い足すことなくソフトウェアの変更、新しい技術の導入が可能なこと。
- ### 2. フットスイッチ
- 2-1 ダブルペダルフットスイッチに関し、以下の要件を満たすこと。
 - 2-1-1 設定を切り替えるための機能を有していること。
 - 2-1-2 防水規格が IPX8 以上なこと。
 - 2-2 シングルペダルフットスイッチに関し、以下の要件を満たすこと。
 - 2-2-1 設定を切り替えるための機能を有していること。

2-2-2 防水規格が IPX8 以上なこと。

3. 架台に関し、以下の要件を満たすこと。

3-1 ディスプレイが見やすいように傾けられた設計になっていること。

4. シーリングデバイスに関し、以下の要件を満たすこと。

4-1 すべての部品がオートクレーブにて滅菌可能な再使用可能品であること。

4-2 開腹手術、腹腔鏡下手術いずれも「K931 超音波凝固切開装置等加算」の適用であること。